

# 熊本地域医療センターだより

通算177号

院長 清住雄昭

令和2年(2020年) 2月発行

熊本地域医療センター電話番号(代表) 096-363-3311 FAX 096-362-0222

2020 2 月号

## 熊本地域医療センター 理 念

かかってよかった。

紹介してよかった。

働いてよかった。

そんな病院をめざします。

## contents

|                    |    |
|--------------------|----|
| 本日のお勧め……………        | P2 |
| 出動協力医総会のお知らせ……………  | P2 |
| 学会発表一覧……………        | P2 |
| 年末年始の外来業務を終えて…………… | P3 |
| 親年会 忘年会……………       | P4 |

## 「友達の輪～Relay トーク 第3弾」

### 熊本地域医療センターとの関わり

内尾土井クリニック 土井 俊徳



皆さんこんにちは。私は、妻と二人で熊本市中央区山崎町で内科の診療所をやっております。当院より近いこともあり、熊本地域医療センターには緊急検査依頼や診療依頼等への対応で色々とお世話になっており、感謝の念に堪えません。この場を借りて御礼申し上げます。

さて、この度大学の同期の「ひぐち小児科・小児外科」の樋口章浩先生から「熊本地域医療センターだより」の「友達の輪～Relay トーク」に何か書いてくれと頼まれました。診療は普通にやっております地域医療センターの出動協力医も2ヶ月に一度真面目にこなしています。ただ、それだけで何も誇れるものはありませんが、現状としての地域医療センターとの関わりにつき述べようと思います。

まずは、「出動協力医」。これは2ヶ月に1回ずつ平日の夜間と休日に熊本地域医療センターで外来診療をさせて頂いてます。60歳も近くなると平日の深夜23時まで診療するのは少々こたえますが続ける理由は「疾患の流行の種類と程度がわかる」という単純な理由です(他の病院のスタッフの動きを観察させて頂くのも自院の診療の糧になります)。体力が続く限り、出来るだけ協力させ

て頂きたいと思います。

次に、「患者紹介」について。H19年4月に医院を継承してからR1年11月までの12年と8ヶ月の間に熊本地域医療センターへ紹介した患者数は481名(内科系384名、外科系97名)でした。中には、「この程度で」と思われる症例もあったかもしれませんが、「無床診療所」の当院の診療の支えとして安心感を与えて頂いておりますので今後ともよろしくお願いします。

最後に、当院が関わった「患者の立場」から、熊本地域医療センターへ紹介した義父の「患者としての言葉」を御紹介いたします。義父は日頃は穏やで小言を言うのを見たことはありませんでしたが「入院してから職員の方々には色々とお世話になり感謝している。ただ、予定の仕事が終わったら速やかに退室され積極的に用事を聞かれることはなかった。部屋を出る前にひとこと「ほかに何かありませんか？」と声をかけて欲しかった」と病院で亡くなった日に妻に話したそうです。自分で動ける状態だったら気にならなかったのですが、酸素が低く動けない状態だからこそ思った事だろうと思います。忙しい中にも心にゆとりを持ち、常に患者の立場に立ち、在り来たりでなく心のこもった診療が必要なのだと改めて思いました。

以上、私が熊本地域医療センターと関わっている現状で、「患者さん」の言葉も提示させて頂きました。次回は、大学のバスケット部の先輩である花畑クリニックの前田将臣先生にお願いしたいと思います。



## 消化器内科 岩下 博文



熊本地域医療センター 消化器内科の岩下博文です。  
平成11年卒で当院へ赴任して1年目です。

地域医療センターでは一般的な消化器疾患を担当しています。週1度の外来と、それ以外ではおもに上下部・胆道の内視鏡検査・治療を行っています。内視鏡分野においては、専門的な内視鏡技師・看護師が配置

しておりますので、スムーズに検査や治療を行う環境が整っています。内視鏡検査は患者さんの負担がかかる検査ですが、より安全で苦痛の少ない検査を、また一人ひとり丁寧な検査を心がけて診療に取り組んでいます。

当院の検査の中でも特に、ERCP は年間500例近い件数を行っています。私としましては、指導を時に受けながら、ERCP に特に積極的に取り組んでいます。さまざまなデバイスを使った手技がその都度要求され、合併症もひとたび起こると重篤なものが多いため、緊張感をもって、診療にあたるよう、心がけています。また、専用機を使った EUS は当院に赴任してから初めて本格的に行っています。今後も頑張っ取り組んでゆきたいと考えております。

## 出動協力医総会のお知らせ

### 出動協力医連絡室長 北村伊佐雄

熊本市から熊本市医師会への委託事業である休日夜間診療業務は、多くの医師会の先生方のご尽力により成立しており、平素よりご理解とご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。令和元年度出動協力医総会および懇親会を下記の通り開催いたします。ご多用の折とは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

1. 日時 令和2年3月13日(金) 19時より
2. 場所 メルパルク熊本

## 令和元年度 4月～7月 学会発表一覧

ご紹介していただいた症例は、積極的に学会発表

| 日          | 氏名     | 学会名                  |
|------------|--------|----------------------|
| 平成31年4月11日 | 柏原 光介  | 第59回 日本呼吸器学会学術講演会    |
| 平成31年4月18日 | 富安 真二郎 | 第119回 日本外科学会定期学術集会   |
| 平成31年4月18日 | 加藤 梨佳子 | 第119回 日本外科学会定期学術集会   |
| 平成31年4月18日 | 杉田 裕樹  | 第119回 日本外科学会定期学術集会   |
| 平成31年4月19日 | 高城 克暢  | 第119回 日本外科学会定期学術集会   |
| 平成31年4月19日 | 佐藤 寛紀  | 第119回 日本外科学会定期学術集会   |
| 令和元年5月24日  | 岡部 弘尚  | 第113回 日本消化器病学会九州支部例会 |
| 令和元年6月13日  | 富安 真二郎 | 第31回 日本肝胆膵外科学会       |
| 令和元年6月14日  | 岡部 弘尚  | 第31回 日本肝胆膵外科学会       |
| 令和元年6月13日  | 津村 真介  | 第68回 日本アレルギー学会学術大会   |
| 令和元年7月3日   | 富安 真二郎 | 第55回 日本肝癌研究会         |
| 令和元年7月17日  | 杉田 裕樹  | 第74回 日本消化器外科学会総会     |
| 令和元年7月19日  | 岡部 弘尚  | 第74回 日本消化器外科学会総会     |
| 令和元年7月12日  | 富安 真二郎 | 第50回 日本膵臓学会大会        |
| 令和元年7月16日  | 富安 真二郎 | 第74回 日本消化器外科学会総会     |
| 令和元年7月18日  | 佐藤 寛紀  | 第74回 日本消化器外科学会総会     |



令和元年度4月～7月学会発表一覧

ご紹介いただいた症例は、積極的に学会発表させていただきました。今後とも、患者さんのご紹介お願いいたします。

| 日          | 氏名     | 学会名                  | 発表テーマ                                                                                                                          |
|------------|--------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成31年4月11日 | 柏原 光介  | 第59回 日本呼吸器学会学術講演会    | EGFR-TKI 治療中の RECIST-PD 時に bevacizumab を追加し全例に disease control が得られた肺腺癌9例の検討                                                   |
| 平成31年4月18日 | 富安 真二郎 | 第119回 日本外科学会定期学術集会   | 当院における亜全胃脾頭十二指腸切除（SSPPD）に対する ERAS、NST の活用効果                                                                                    |
| 平成31年4月18日 | 加藤 梨佳子 | 第119回 日本外科学会定期学術集会   | 高齢者の膿瘍形成虫垂炎に対する Interval laparoscopic appendectomy の安全性と有用性の検討                                                                 |
| 平成31年4月18日 | 杉田 裕樹  | 第119回 日本外科学会定期学術集会   | 浸潤性膵管癌の術後合併症と長期予後についての検討                                                                                                       |
| 平成31年4月19日 | 高城 克暢  | 第119回 日本外科学会定期学術集会   | 切除可能な胆管癌の臨床病理学的因子と予後の検討                                                                                                        |
| 平成31年4月19日 | 佐藤 寛紀  | 第119回 日本外科学会定期学術集会   | 高齢者における下部消化管穿孔における予後予測因子の検討                                                                                                    |
| 令和元年5月24日  | 岡部 弘尚  | 第113回 日本消化器病学会九州支部例会 | 当科における Borderline resectable 膵癌に対する Gemcitabine + nab-paclitaxel による術前化学療法の治療成績                                                |
| 令和元年6月13日  | 富安 真二郎 | 第31回 日本肝胆膵外科学会       | Necessity of postoperative adjuvant chemotherapy in ampullary cancer from prognostic and recurrence factors recurrence factors |
| 令和元年6月14日  | 岡部 弘尚  | 第31回 日本肝胆膵外科学会       | Short term outcome of total pancreatectomy versus completion pancreatectomy                                                    |
| 令和元年6月13日  | 津村 真介  | 第68回 日本アレルギー学会学術大会   | 熊本県下関連病院における重症喘息に対する生物学的製剤使用の実態調査                                                                                              |
| 令和元年7月3日   | 富安 真二郎 | 第55回 日本肝癌研究会         | 肝細胞癌の oligometastasis に対する切除例の検討                                                                                               |
| 令和元年7月17日  | 杉田 裕樹  | 第74回 日本消化器外科学会総会     | 浸潤性膵管癌の術後補助化学療法開始時期と予後についての検討                                                                                                  |
| 令和元年7月19日  | 岡部 弘尚  | 第74回 日本消化器外科学会総会     | 膵頭十二指腸切除術における術前減黄は、重篤な術後合併症に影響をおよぼすか？                                                                                          |
| 令和元年7月12日  | 富安 真二郎 | 第50回 日本膵臓学会大会        | SSPPD に対する膵空腸吻合・周術期管理の変更効果と合併症発生リスク因子                                                                                          |
| 令和元年7月16日  | 富安 真二郎 | 第74回 日本消化器外科学会総会     | Postoperative result of surgical oncologic emergencies and prognostic factor in super elderly                                  |
| 令和元年7月18日  | 佐藤 寛紀  | 第74回 日本消化器外科学会総会     | 小腸緊急手術における術後合併症の予測因子についての検討                                                                                                    |

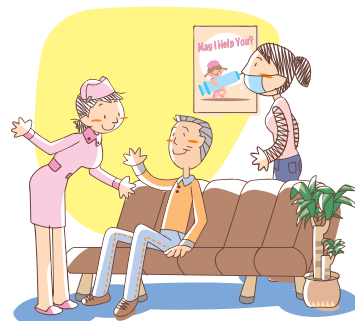


# 年末年始の外来業務を終えて

外来主任 本田 優美



2020年を迎え、今年度の外来年末年始の報告をさせていただきます。インフルエンザ流行期の中、年末年始体制に入りました。期間中の受診者数は、12月31日の415名をピークに、総数2,126名（前年度2,244名）であり、最大待ち時間は5時間でした。今年度は新たな取り組みの1つに、案内係をロビーに配置し、患者さんのニーズの先読みと緊急度の高い患者への早期対応、一時帰宅の提案、スムーズな患者案内等に努めました。また、患者さんの診察順番の目安となる1時間ごとの診察状況のアナウンスや表示を行いました。その他にもロビーのレイアウトの工夫、注意事項や受付時間を記載したチラシの作成、診察室裏でのインフルエンザ簡易検査実施等、例年にない他部門との取り組みを行ない、大きなトラブルやクレームもなく診療できました。今年度の年末年始体制は、出



動協力の先生方と常勤医師の連携、交代制での病棟ナースの応援、事務・コメディカルとの協働で、まさに「ひとつ屋根の下にいる患者さんを皆でみる」を病院全体で取り組み、無事に終える事ができた年であったと感じています。

ご出勤して頂いた先生方、また協力して下さいました全ての皆様には、心より感謝申し上げます。

させていただきました。今後とも、患者さんのご紹介お願いいたします。

## 発表テーマ

- EGFR-TKI 治療中の RECIST-PD 時に bevacizumab を追加し全例に disease control が得られた肺腺癌9例の検討
- 当院における亜全胃脾頭十二指腸切除（SSPPD）に対する ERAS、NST の活用効果
- 高齢者の膿瘍形成虫垂炎に対する Interval laparoscopic appendectomy の安全性と有用性の検討
- 浸潤性膵管癌の術後合併症と長期予後についての検討
- 切除可能な胆管癌の臨床病理学的因子と予後の検討
- 高齢者における下部消化管穿孔における予後予測因子の検討
- 当科における Borderline resectable 膵癌に対する Gemcitabine + nab-paclitaxel による術前化学療法の治療成績
- Necessity of postoperative adjuvant chemotherapy in ampullary cancer from prognostic and recurrence factors recurrence factors
- Short term outcome of total pancreatectomy versus completion pancreatectomy
- 熊本県下関連病院における重症喘息に対する生物学的製剤使用の実態調査
- 肝細胞癌の oligometastasis に対する切除例の検討
- 浸潤性膵管癌の術後補助化学療法開始時期と予後についての検討
- 膵頭十二指腸切除術における術前減黄は、重篤な術後合併症に影響をおよぼすか？
- SSPPD に対する膵空腸吻合・周術期管理の変更効果と合併症発生のリスク因子
- Postoperative result of surgical oncologic emergencies and prognostic factor in super elderly
- 小腸緊急手術における術後合併症の予測因子についての検討



## 親栄会 忘年会

親栄会 伊藤 祥子

年号が令和になり、初めての熊本地域医療センター忘年会を令和元年12月13日金曜日19時よりホテル日航熊本に於いて開催しました。今回は、222名の方々に参加していただきました。親栄会会長 上野 靖史先生のご挨拶から始まり、来賓を代表して熊本市医師会会長 園田 寛先生よりご挨拶をいただきました。清住 雄昭院長の乾杯にて忘年会が始まり、中盤には新人看護師の紹介、その後新人看護師による歌とダンスの余興で、会場は大盛り上がりとなりました。又、「看護業務の効率化先進事例アワード2019」の最優秀賞を受賞された看護部長への

サプライズがあり、その様子を見て涙を流す職員もいました。毎年恒例となっている大抽選会では、熊本に初出店したサクラマチクマモトの叙々苑の商品券など豪華賞品が多数用意され、例年に負けず劣らず大盛況でした。最後に熊本市医師会代議員会議長 松下 和孝先生より万歳三唱をいただき、盛会のうちに閉会となりました。

最後になりましたが、ご出席いただきました来賓の先生方、進行に尽力してくださったホテル日航の皆様、親栄会の方々、誠にありがとうございました。



## 熊本地域医療センター勉強会のお知らせ

2月の勉強会はお休みです。

今回は、3月23日（月）

脳神経外科 北村 伊佐雄先生の  
予定です。



熊本地域医療センター

■医師へ直接紹介される方はこちら ☎096-363-3311 (代表)

■何科に紹介するか迷っている場合はこちら (平日9:00~17:00)

※ベテラン看護師が対応いたします! ☎096-372-0600

■画像診断・内視鏡などの検査予約はこちら(連携室) ☎096-366-1323

編集後記

Y ⇒ あっという間に2月になり熊本城マラソンが迫ってきました。友達の輪第3弾は、ランナーでもいらっしゃる土井先生に貴重なご指摘も含めて書いていただきました。学会発表一覧の通り、ご紹介いただいた症例は学会にも発表させていただいております。本日のお勧めドクターはもちろん、それ以外のドクター宛にもご紹介したいと思います。

H ⇒ 今月には G8(公的病院等地域連携協議会)が開催され、3月には出動協力医総会の開催予定です。出動協力医総会には2回目の参加になり、先生方と直接お会いできる貴重な機会ですので、楽しみにしております。ご多用の折とは存じますが、ご参加をお待ちしております。